

対象地域	フランス リヨン (及びローヌ・アルプ州)	在リヨン出張駐在官事務所 リヨン日本人会治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 紙	2010年3月31日	2010年3月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び在リヨン出張駐在官事務所ルート	
調査項目 :	① 邦人対象の治安情報 ② テロなどの一般治安情報 ③ 今月の出来事 ④ その他の情報		

報告要旨

1、邦人対象の治安情報

A、一般的傾向

B、地区別・犯罪集計結果 : 補足文書1

C、多発の手口と場所の特定、防止策 : 補足文書2

A、一般的傾向

先月に引き続き、盗難や強盗事件が増えています。相変わらずパン屋、タバコ屋、小型スーパー、ガソリンスタンドなど小規模商店を狙った犯行が多く報告されています。

今月は特に、路上での個人を狙った恐喝や暴力を伴う窃盗事件が急増しました。人気のない通りや深夜の帰宅はできるだけ避け、身辺に気を配るといった十分な警戒が必要です。

【補足文書1】

B、地区別 治安情報集計結果

地区別にみると、リヨン東地区、特に Villeurbanne、Vénissieux、リヨン北地区の Vault-en-Velin、リヨン南地区、リヨン2区での犯罪が集中しています。

2010年3月集計結果

	1 区	2 区	3 区	4 区	5 区	6 区	7 区	8 区	9 区	リヨン 東	リヨン 西	リヨン 南	リヨン 北	アン 県	イゼール 県	ロワール 県	合計
すり																	0
空き巣・盗難	2	1	1							8	2	3	2	2			21
置き引き																	0
引ったくり						1				3		1					5
万引き																	0
強盗	2	7	1	1		3			1	12	1	3	6	1		2	40
窃盗（車・自転車）										2					1		3
カージャック								1		1							2
車内盗難							1										1
猥褻行為・強姦										1							1
いたずら電話・迷惑																	0
脅し・暴力行為	1	1	1				1	1		2	2		1				11
詐欺（カードなど）										1	1						2
拉致、誘拐																	0
破損・放火										2		1	1				4
ストーカー																	0
麻薬取引・所持			1						1			1					3
飲酒／無免許運転	2									2		1	1				6
夫婦間暴力								2		5	1		1				9
軽犯罪																	0
合計	4	11	4	2	0	4	3	4	2	39	7	10	12	3	0	3	108

備考欄 : リヨン東→Meyzieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons

リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon

リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison

リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

*数字はプログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

【補足文書 2】

C. 多発の手口と場所の特定・防止策（新聞による報道記事から）

先月に引き続きパン屋、タバコ屋、花屋、小型スーパーなどの小規模商店を狙った強盗がたいへん多く見られます。また、個人を狙った引ったくり、暴力を伴う窃盗事件が多発しています。携帯電話を使いながら歩いているとつい警戒心が薄れがちになります。早朝・深夜の人気の少ない時間帯はもちろん注意が必要ですが、日中の人通りの多い場所や時間帯でも油断は禁物です。不審な人物が近づいてこないかくれぐれも身辺に気を配り、すきを見せないよう心がけましょう。

今月も先月に引き続き、老人を狙った「偽の水道屋・偽の警察官」事件が報告されています。他人を家に通す前に、落ち着いて事情を聞き出す、相手の身元を確認する等、十分な警戒が必要です。

① 強盗

- 3月1日午後8時15分頃、Saint-Andéol le Château にある Uniferme 社に覆面と手袋をした数人の男が押し入り、武器で経営者を脅すと現金を奪って逃げた。(プログレ紙3月3日)
- 3月6日午後2時半頃、Villeurbanne のスーパーに二人組が押し入り、レジ係を脅して現金を奪って逃走した。犯人らは武器は持っていないかった。(プログレ紙3月7日)
- 3月9日午前5時半頃、Condrieux の近くで、貴金属宝石取引会社の経営者が車に乗って自宅を出たばかりのところ、車道に止められていた2台の車から降りてきた二人組の男に襲われ、無理やり車に乗せられて被害者の会社へと連れて行かれた。そこで犯人らは金庫を開けるよう命じ、中にあった宝石類および貴石を奪うと、再び経営者を乗せてその場を去り、しばらく走ると高速の休憩所に置き去りにして逃走した。昨年12月以来、拉致を伴う強盗事件はこれで5件目となる。同日午後7時過ぎには、リヨン7区にある宝飾アトリエの経営者と二人の息子が、建物内の階段にいた覆面の二人組を不審に思い問い合わせたところ、二人組が逃走し、息子らが追いかけると二人のうち一人が振り向いて発砲し、通行人が流れ弾に当たって怪我を負うという事件が発生している。(プログレ紙3月10日)
- 3月8日午後6時半頃、Neuville-sur-Saône のパン屋に武器を持った覆面の男が押し入り、レジの現金を奪って逃げた。(プログレ紙3月10日)
- 3月9日午後4時15分頃、Nièvroz (Ain県) の食料品店にピストルを持った覆面の男が押し入り、小額の現金とカートン一箱を奪ってスクーターで逃げた。(プログレ紙3月10日)
- 3月10日午後2時20分頃、リヨン1区の宝石卸売商で強盗未遂。武装した覆面の三人組が、同区の Bât d'Argent 通りにあるアトリエの玄関のドアを壊そうとしたがうまくいかず、あきらめて逃走した。入り口には防犯カメラが設置されていた。経営者の近親者によると、三人組が来たのはこれで2回目だという。(プログレ紙3月11日)
- 3月10日午後5時45分頃、Décines のスーパーに武装した二人組が押し入り、現金と小切手を奪うとスクーターで逃げた。(プログレ紙3月12日)
- 3月11日午後6時半頃、フードをかぶった男がリヨン6区のパン屋に押し入り、武器で店員を脅してレジを開けさせた。店員が警報器のボタンを押すと、アラーム音に狼狽し、100ユーロあまりを盗むと走って逃げた。(プログレ紙3月12日)
- 3月11日夕方、リヨン2区の Franklin 通りにあるパン屋に武器を持った覆面の男が押し入り、レジの現金を奪って逃げた。(プログレ紙3月13日)
- 3月12日午前8時20分頃、リヨン市内の Jacobins 広場にある宝石店で強盗。犯人は三人組で、一人は店の前に止めた車の中に残り、二人目は通りの角に残って武器で通行人を追い払っていた。三人目は店内に押し入ると、経営者と息子を脅して、ショーケースに飾る指輪、ネックレスなどの宝石類をすべて袋の中に入れ、三人はその後車で逃走した。通報を受けた警察官らが、三人組が乗った車を見つけて後を追おうと、犯人らが発砲し、そのまま逃げられた。幸い怪我人はいない。(プログレ紙3月13日)
- 3月15日午後7時半頃、リヨン3区のタバコ屋に武装して顔を覆った二人組が押し入り、経営者を脅すと現金を奪って逃げた。(プログレ紙3月16日)

- 3月17日午後7時頃、リヨン9区のタバコ屋で強盗。顔を覆った二人組が武器を持って押し入り、レジの現金を脅し取って逃げた。(プログレ紙3月18日)
- 3月20日、リヨンと Villeurbanne で計3件の強盗事件。1件目は午後5時半頃で、リヨン6区のパン屋に覆面の男が押し入り、ピストルで店員を脅すとレジの現金を奪って逃げた。その2時間後、今度はリヨン2区の花屋で現金が奪われた。午後6時前には Villeurbanne の Léon-Blum 通りにあるマクドナルドに覆面の三人組が押し入り、ピストルで店員を脅して売上金を奪って逃げた。(プログレ紙3月21日)
- リヨン都市圏で先週末から強盗が多発。昨日(3月23日)に Villeurbanne とリヨン1区、その前日に Vaulx-en-Velin と Vénissieux のスーパーEd 及び Villeurbanne で、それぞれ2件と3件の強盗が報告されている。(プログレ紙3月24日)
- 3月23日午後8時50分頃、リヨン2区で、店を閉めようとしていた美容院経営者が顔を隠した男にピストルで脅された。男は、レジにあった現金25ユーロを奪って逃げた。(プログレ紙3月25日)
- 3月25日午後6時から7時の間に、Villeurbanne の薬局とリヨン2区のビューティーサロンでそれぞれ1件の強盗事件が発生。(プログレ紙3月26日)
- 3月27日午後5時半頃、Rillieux-la-Pape の薬局にナイフを持った34歳の男が押し入り、レジの現金を奪って逃げた。薬剤師の通報を受けた憲兵隊が同市のパトロールにあたり、犯人は20分後に逮捕された。(プログレ紙3月29日)

② 空き巣、盜難

- 2月28日深夜、Saint-Priest で、37歳の男が空き巣の容疑で逮捕された。男が同市のインテリア店の駐車場で車に荷物を積んでいるのを憲兵隊が不審に思い、取り締まった結果犯行が判明。(プログレ紙3月2日)
- 3月3日昼前、Brignais に住む 81 歳の女性が偽の水道屋と警察官による窃盗の被害に遭った。まず老人宅に水道屋と名乗る者が現れ、「水道を点検する必要がある」と言った。老人は偽の水道屋だとは疑わず、言うとおりに点検させた。その数分後、警察官と名乗る二人組が現れ、偽の水道屋を逮捕しに来たと言い、何か盗まれたものはないか調べるよう老人に勧めると、すきをみて宝石類と銀行カードを盗み、捜査に必要と偽ってカードの暗証番号を聞き出した。その後犯人らは現金 1500 ユーロを引き出した。(プログレ紙3月4日)
- 3月7日夜9時頃、Chaponnay にあるレストランのワインセラーからシャンパンボトル 85 本とワインボトル 100 本あまりが盗まれた。犯行は二人組によるもので、警報器のアラーム音を聞いてオーナーが駆けつけると車で逃げた。車には偽のナンバープレートが付けられていた。(プログレ紙3月9日)
- 3月8日午前2時前頃、Saint-Genis-Laval のスーパーに三人組が侵入し、金庫にあった現金とアルコールのボトルを盗んで車で逃走した。(プログレ紙3月10日)
- 3月7日夜、リヨン1区で、Vaulx-en-Velin に住む 22 歳の男が、同区のある会社の入り口ドアをこじ開けたところを、近所の住民から通報を受けて駆けつけた警察に逮捕された。(プログレ紙3月11日)

③ 暴力・窃盗事件

- 2月26日午後、Feyzin で4人の未成年による数件の窃盗が発生。手口は同じで、時間を尋ね、相手が携帯電話を取り出したところをひったくるというもの。およそ2時間の間に6件の犯行が認められた。犯人4人のうち3人は憲兵隊に逮捕されている。(プログレ紙3月3日)
- 3月5日夜、Villeurbanne で、19歳の女性が暴力を受けた末携帯電話を盗まれた。犯人は同市に住む20歳の男で、警察に逮捕された。(プログレ紙3月9日)
- 3月10日午後5時20分頃、Villeurbanne で、二人組の若者が65歳の老人のバッグを奪おうとした。二人組のうちの一人(13歳)は警察に逮捕された。(プログレ紙3月12日)
- 3月14日午後9時45分頃、リヨン3区で3人の青少年が警察に逮捕された。3人は22歳の通行人の女性からカバンをひったくろうとしたが抵抗されたため被害者を押し倒し

たばかりだった。(プログレ紙 3月 17日)

- 3月 16 日正午過ぎ、**Vénissieux** で 26 歳の男性が二人組の若者に携帯電話をひったくられた。その後間もなく二人の容疑者(16 歳)が逮捕された。(プログレ紙 3月 21 日)
- 3月 27 日早朝、リヨン 2 区で、32 歳の女性が通行人を脅してカバンを奪って逃げた。24 歳になる被害者の男性はすぐに警察に通報し、間もなく容疑者の 32 歳の女性(ホームレス)が逮捕された。(プログレ紙 3月 30 日)

④ カージャッキング・ホームジャッキング

- 2月 27 日午後 8 時頃、リヨン 8 区で同区に住む夫婦がカージャッキングの被害に遭った。夫が車から降りて自宅の車庫の門を開けようとしていたところへ、ナイフを持った男が近寄り、車に乗り込むと近くに隠れていた共犯者を乗せて逃走した。(プログレ紙 3月 1 日)
- 3月 15 日、**Saint-Fons** で、**BMW130** の所有者が手の込んだカージャッキングの被害に遭った。被害者は、朝、車に乗ろうとしたところバンパーが破損しているのに気が付いた。ワイパーにメモが挟まっており、事故を起こした運転手の携帯番号が書かれていた。被害者はその番号にかけ、同日午後 8 時に事故調査作成のために相手の男性と会う約束をした。ところが約束の場所に行ってみると二人の男が待ち構えており、被害者に催涙ガスを浴びさせてから **BMW** を奪って逃走した。(プログレ紙 3月 17 日)
- 3月 26 日午後 7 時半頃、**Vougy (Loire 県)** でホームジャッキングの未遂事件が発生。同市に住む一家族の自宅に覆面の二人組が猟銃を持って押し入り、息子の乗用車(**Subaru Impreza**)の鍵をよこせと脅した。夫婦は抵抗したため猟銃で殴られる等の暴力を受けたが、犯人らは結局車を奪えずにそのまま逃げた。(プログレ紙 3月 28 日)

2. テロなどに関する一般治安情報

特になし。

3. 在留邦人の被害事例

ローヌ・アルプ州における被害報告は特になし。(在リヨン出張駐在官事務所ソース)

4. リヨン、ローヌ・アルプ州の今月の出来事

A型インフルエンザ

3週間前から、リヨンの **Jean Mérieux BSL-4** (バイオセーフティレベル 4) 実験室で、A型インフルエンザ(H1N1)ウイルスと鳥インフルエンザ(H5N1)ウイルスの交雑に関する実験が行われている。H1N1 は感染力は強いが致死率は低く、反対に H5N1 は感染力は弱いが致死率が高い。この 2つのウイルスが交雑した場合、その影響が懸念される。

また、インフルエンザウイルス国立情報センター局長によると、A型インフルエンザの再流行は確実で、季節性インフルエンザに変化した場合は影響が少ないが、来冬に第 2 回の大流行が起きた場合、その影響はより大きいと予想している。(プログレ紙 3月 18 日)

仏州議会選挙

- 3月 14 日、フランスで州議会選挙(比例代表 2 回投票制)の第 1 回投票が行われ、ローヌ・アルプ州でも全国レベルの傾向にならって、社会党をはじめとする左派勢力が 49.5% の得票率で右派与党の国民運動連合(UMP)に圧勝した。現ローヌ・アルプ州議会議長の **Jean-Jack Queyranne** 氏は 25.4% を獲得し、左派連合他党のヨーロッパ・エコロジーも 17.8% に達した。右翼政党の国民戦線(FN)も予想外の 14% を獲得している。(プログレ紙 3月 15 日)
- 3月 21 日の第 2 回投票の結果、ローヌ・アルプ州では、右派与党の得票率が 34% にとどまり、Jean-Jack Queyranne 氏率いる左派が 50.76% の得票率で大勝。極右の国民戦線も得票率を 15.2% に伸ばしている。